



平成22年度 成人式

『はたち』の旅立ち



新成人70人が式に駆け付けた

平成22年度の成人式が8月15日、平泉文化遺産センターで行われ、対象者96人のうち70人が出席し、大人としての第一歩を踏み出しました。

式典では町長のあいさつ、町議会議長の祝辞などに続いて、新成人に記念品が手渡されました。また小野寺朋美さん(10区)が代表して、成人としての決意を述べました。

式典後のアトラクションでは、



新成人を代表してあいさつした小野寺さん

中学生時代に記録した写真などを披露。成人式実行委員会(千葉晴一委員長・委員7人)の進行で大いに盛り上がり、笑い声と拍手が絶えない成人式となりました。



久しぶりの再会にハイポーズ!



斉藤 望さん
(4区出身)

久しぶりに会う友達もいましたが、みんな大人になっていてびっくりしました。将来は平泉に帰ってきて地域に貢献できる美容師になりたいです。

新成人からの メッセージ

菅原 洸大さん
(11区)

成人を迎え、気持ちを引き締め、社会人として恥ずかしくない大人になりたいです。みんなと一緒に平泉の町をどんどん盛り上げていきたいです。



幽玄の世界をかもしだした中尊寺新能(8月14日)



デザインコンテストに出品された
夢灯りの作品(8月16日)

七

今年の夏も、町内では多彩な行事が繰り広げられ、過ぎゆく古都の夏が華やかに彩られました。

恒例の大文字まつりや中尊寺新能など、夜のイベントには多くの見物客が繰り出し、夜空に赤々と浮かぶ「大」の字や、追真の舞、夢灯りがいざなう幻想世界など、風情あふれるひとときを堪能していました。



中尊寺不滅の法燈から譲り受けた法火が小中学生のリレーにより、点火を担当する消防団員に無事届けられました



旧観自在王院庭園を会場に開かれた「夢灯り」。手作りの灯り約2500個が、古都の夜を優しくともした。(写真は夢灯りで表現した「浄土」の文字=8月16日)

古都の夏を華やかに彩る